

事務事業名	公営住宅整備事業(二ツ山団地建替)		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	終了		
H29作成課等名	地域計画課	H29係等名	建築係	H28担当課等名	地域計画課			
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	施策	36	生活困難者の自立及び支援					
目的	対象(誰・何を)	老朽化した二ツ山市営住宅		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	老朽化した市営住宅のストックの解消及び安全安心な市営住宅の確保			公営住宅需要推計で算定された対象世帯数(世帯)	1355		
	向上させたい上位施策の成果指標	生活相談者数/人口(外国人を含む) %			全体管理戸数(戸)	832		
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	建替戸数/建替計画戸数(戸) %		65	65	77	77	
	定性目標							
事業概要	<p>公営住宅は、公営住宅法で定められた低額所得者等の住宅不足を緩和するため昭和20年代から供給されてきた。市の公営住宅等のストックについては、耐用年限が過ぎて建物や設備の老朽化が著しいものもあり、改善・建替・用途廃止等を飯田市住宅基本計画に基づき計画的に行っていく必要がある。中でも老朽化が著しく下水道が平成23年度までに敷設される二ツ山団地については建替を行う。</p> <p>また、二ツ山県営住宅については、平成18年から県より移管要請があり、県営住宅部分も含めた二ツ山団地全体の建替計画とする。建替は木造平屋及び2階建とし、平成21年度から35棟140戸を7工区に分けて建設を行っている。建替で生じる余剰地は今後処分を検討する。</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 二ツ山団地建替整備			1 建設戸数		1		
	(1) 第5工区(27,28年度債務負担)建設竣工 ア Bタイプ 1棟 4戸 イ Cタイプ 3棟 12戸			(1) 建設戸数		(1) 16戸		
	(2) 第6工区(28年度繰越明許)着手 ア Aタイプ 2棟 8戸 イ Bタイプ 1棟 4戸 ウ Cタイプ 1棟 4戸			(2) 建設戸数		(2) 16戸		
	(3) 既存住宅の除却(余剰地住宅を含む) (4) 周辺整備工事(外灯2カ所設置、上下水道路整備、造成・外構工事)			(3) 除却棟数 (4) 工事		(3) 10棟 (4) 1式		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		79,428	337,457	234,666	102,000	(国)社会資本整備総合交付金(地域住宅支援) (1/2) (地)公営住宅建設(充当率100%) (そ)繰越金 27→28 繰越明許費 68,538千円 28→29 繰越明許費 102,000千円		
国庫支出金		31,549	155,118	104,587	50,531			
県支出金								
起債		0	117,000	104,100	46,100			
その他			34,269	1,069				
一般財源		47,879	31,070	24,910	5,369			
人件費計(千円)②		0	0	0	0			
正規職員所要時間								
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		79,428	337,457	234,666	102,000			
事業内容・目標達成状況の振り返り	二ツ山団地建替整備事業第5工区4棟16戸(債務負担)を竣工し、第6工区4棟16戸に着手した(H29繰越)。既存住戸10棟の解体除却を行った。また周辺整備として造成・外構、上下水道整備を行った。							
改革改善の考え方	①問題点	残地の活用。						
	②改革提案	残地の活用について地域の意見も聞きながら検討を進める。						